

# 埼玉県芸術文化祭地域文化事業・熊谷市 「地域伝統芸能今昔物語」の概要



熊谷市立江南文化財センター 山下祐樹  
(埼玉県芸術文化祭熊谷市実行委員会)

# 地域伝統芸能今昔物語

平成21年(2009年)2月1日 妻沼中央公民館(旧妻沼町)での開催以降、市内にある江南総合文化会館「ピピア」(旧江南町)、大里生涯学習センター「あすねっと」(旧大里町)、熊谷文化創造館「さくらめいと」(旧熊谷市)にて、毎年会場を巡回し変えながら開催を続けている。第3回目以降、11月23日(祝)の日程に固定化し開催している。第5回(平成23年)から埼玉県芸術文化祭に参加し、平成30年度に第11回を開催。毎回、舞台出演と伝統芸能パネル展、お囃子ワークショップを併催している。



# 趣 旨

市内各地に継承保存された市指定無形民俗文化財と、地域に根ざし広められた芸能との共演により、市民の芸能活動への理解を高めるとともに、伝統芸能の未来への継承を目的とした発表及び披露の場を提供する。



埼玉県芸術文化祭2018地域文化事業  
埼玉県芸術文化祭

第十回 地域伝統芸能今昔物語  
熊谷市立大里生涯学習センター あすねつと・ホール

プログラム  
開場：12:00  
開演：12:30

開会行事  
開会のことば 実行委員会委員長 菅谷 浩之  
主催者あいさつ 実行委員会会長 野原 晃  
(熊谷市教育委員会教育長)  
来賓あいさつ 熊谷市長 富岡 清 様

出演団体・演目  
1 妻沼幼稚園(演舞「実盛慕情」)  
2 東別府祭ばやし保存会(東別府祭ばやし)  
3 間々田万作おどり保存会(間々田万作おどり)  
4 成沢屋台囃子(成沢屋台囃子)  
5 藤巻会(日本舞踊・黒四節、菊づくし)  
6 相上神楽保存会(浦安の舞)  
7 上川原神道香取流棒術保存会(棒術と解説)  
(15分間休憩)  
8 琴曲雅会・琴和くわ(琴(さくらさくら・弦鳴))  
9 手島楽友会(入木節笠踊り)  
10 むさし江南音頭保存会(直実節・むさし江南音頭)  
11 大里いなほ会(沖繩舞踊「四つ竹」・大里音頭)  
12 熊谷山車屋台祭研究会・彩鼓連(熊谷祇園囃子)  
13 池上獅子舞保存会(池上獅子舞)

閉会のことば 実行委員会副委員長  
藤岡 勤 様

# 地域伝統芸能今昔物語のコンセプト

今

地域に根差した芸能

- ・箏曲
- ・日本舞踊
- ・音頭(直実節、むさし  
江南音頭、大里音頭、  
妻沼音頭ほか)
- ・器楽・民謡(三味線、  
尺八、唄)
- ・沖縄舞踊 など

昔

無形民俗文化財  
無形文化財

- ・獅子舞
  - ・屋台囃子・祭囃子
  - ・棒術、木遣り
  - ・地蔵尊御詠歌
  - ・万作おどり など
- 【市内21件  
の指定文化財】

今昔物語での融合



# 年間スケジュール

## 6月中旬

運営委員会(事務局・委員長)

- ・事業計画、開催要項の決定
- ・会則、予算の決定
- ・参加団体の推薦等について

## 7月下旬

参加団体の決定

ポスター・チラシの印刷発注

(ポスター:400枚、チラシ:7,500枚)

## 9月下旬

第1回実行委員会

市報(11月号)等へ掲載依頼

ポスター・チラシ・ハガキの配付

## 10月上旬

当日プログラムの決定

## 10月中旬

第2回実行委員会

当日の役割分担決定、打合せ

## 11月上旬

プログラムの印刷発注(1000部)

## 11月23日

午前 リハーサル、舞台打合せ

午後 「地域伝統芸能今昔物語」開催

## 12月

第3回実行委員会・実績報告等



# 「第11回地域伝統芸能今昔物語」実行委員会組織

## 埼玉県芸術文化祭熊谷市実行委員会

会長 野原 晃  
(熊谷市教育委員会教育長)

委員長 菅谷 浩之  
(熊谷市文化財保護審議会会長)

副委員長 藤間 勘蓉  
(熊谷市文化連合副会長)

文化団体 熊谷地域(箏曲雅会)  
齋藤 雅楽和  
大里地域(大里いなほ会)  
木村 悦子  
妻沼地域(妻沼幼稚園)  
藤間 勘蓉(兼任)  
江南地域(むさし江南音頭保存会)  
前川 美佐保

文化財 上川原神道香取流棒術保存会(熊谷地域)

飯田 薫

池上獅子舞保存会(熊谷地域)

石井 朋昌

東別府祭ばやし保存会(熊谷地域)

鳥海 治夫

手島楽友会(大里地域)

金井 茂

相上神楽保存会(大里地域)

須長 民子

間々田万作おどり保存会(妻沼地域)

島田 恵子

成沢屋台囃子保存会(江南地域)

福田 一男

賛助出演 熊谷山車屋台祭研究会・彩鼓連  
(熊谷うちわ祭・熊谷祇園囃子)

新島 章夫

事務局:熊谷市教育委員会

熊谷市立江南文化財センター

# 第11回地域伝統芸能今昔物語

- 1 妻沼幼稚園(演舞「実盛慕情」)
- 2 東別府祭ばやし保存会(東別府祭ばやし)
- 3 間々田万作おどり保存会(間々田万作おどり)
- 4 成沢屋台囃子(成沢屋台囃子)
- 5 藤蓉会(日本舞踊・黒田節、菊づくし)
- 6 相上神楽保存会(浦安の舞)
- 7 上川原神道香取流棒術保存会(棒術と解説)
- 8 箏曲雅会・箏和くわく塾(箏曲)
- 9 手島楽友会(八木節笠踊り)
- 10 むさし江南音頭保存会(むさし江南音頭)
- 11 大里いなほ会(沖縄舞踊・大里音頭)
- 12 熊谷山車屋台祭研究会・彩鼓連(熊谷祇園囃子)
- 13 池上獅子舞保存会(池上獅子舞)



藤蓉会



間々田万作おどり

# 地域伝統芸能今昔物語の課題と展望

- ・文化財における祭礼上と舞台上出演との違いから、出演時間が10～15分に限られ、本来の内容の一部のみの披露となる。
- ・小中学生の出演をお願いするにあたり、学校側及び保護者との調整が必要な場合もある。
- ・出演団体、保存継承団体の縮小、少子高齢化などにより、出演を取り止めざるを得ない団体もあった。→伝統芸能の保存継承に向けた課題と共存

地域の宝である無形の文化財や伝統芸能を広く発信する機会となっている。「今昔物語」が伝統芸能を継承するためのモチベーションとなっている。



終